

令和2年度

松原小学校いじめ防止基本方針

令和2年度 敦賀市立松原小学校 いじめ防止基本方針

平成26年4月 1日 策定

平成29年9月 4日 改訂

平成30年5月 6日 改訂

平成31年2月19日 改訂

令和 2年4月 1日 改訂

いじめは、いじめを受けた児童の教育を受ける権利を著しく侵害し、その心身の健全な成長および人格の形成に重大な影響を与えるだけでなく、その生命または身体に重大な危険を生じさせるおそれがあります。いじめをなくすには、「いじめは絶対に許されない」「いじめは卑怯な行為である」ことを児童が十分に理解することが大切です。

この基本方針は、本校におけるいじめ防止に係る基本的理念および責務を明らかにするとともに、いじめ防止および解決を図るための基本となる事項を定めることにより、児童が安心して生活し、学ぶことができる環境をつくるためのものです。

1 いじめの防止等の対策に関する基本理念

- (1) 本校は、一人ひとりが互いの人格の尊厳を大切にし、相互に尊重し合う社会を実現するため、児童が自分自身を大切にし、他者を思いやり、互いに助け合う「心の教育」と、そうした心に従い、勇気をもって行動できる人として育てることを重視します。
- (2) 本校は、すべての児童が、まず、どんなことがあってもいじめを行わないこと、いじめを認識しながらこれを放置しないこと、いじめが、いじめられた児童の心身に深刻な影響を及ぼす許されない行為であることについて、十分に理解できるように努めます。
- (3) 本校は、児童が安心して生活し、学習その他の活動に心豊かに取り組むことができるよう、いじめをなくすことを目的に、市、市教育委員会、家庭、地域の関係者と連携して、いじめの防止等の対策に全力で取り組みます。

2 いじめの定義

- 「いじめ」とは当該児童と一定の人間関係にある他の児童が行う心理的または物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）により、当該行為の対象となった児童が心身の苦痛を感じているものを指します。
- けんかやふざけ合いであっても、見えない所で被害が発生している場合もあるため、背景にある事情の調査を行い、児童の感じる被害性に着目し、いじめに該当するか否かを判断します。

3 いじめの防止等のための具体的取組み

(1) 「思いやりや助け合いの心を持って行動できる」子どもを育てる教育

○ほめて伸ばす教育

児童の多面的な能力を引き出し、ほめて伸ばす教育を進めることにより、自分を大切にし、児童同士が互いに認め合い、励まし合う関係づくりに努めます。

○道徳教育・人権教育・特別支援教育の推進

道徳教育や人権教育、特別支援教育を計画的に進め、発達障害等のある児童への理解をはじめ、自分だけでなく、他者の人権を尊重し、認めることができる態度を育てます。

○体験活動の推進

集団宿泊体験やボランティア活動、福祉活動等を通して児童の絆を強め、自己肯定感を高め、児童の豊かな情操を育みます。

○自治活動の推進

いじめ防止に資する児童が自主的に行う児童会活動などの自治活動を、保護者や地域住民、その他関係者・関係機関と連携を図りながら、必要な支援を行います。

○幼小接続の推進

幼小接続を推進する中で、発達段階に応じて、幼児期から規範意識等の醸成に努めるとともに、就学前のガイダンス等の機会を捉え、幼児や保護者に対するいじめの未然防止に係る取組みを促します。

(2) 学校評価への位置づけ

いじめの防止等のための取組み（環境づくり、マニュアルの実行、アンケート、個人面談・保護者面談の実施、校内研修の実施等）に係る項目を学校評価に位置づけ、学校におけるいじめの防止等のための取組の改善に努めます。

(3) いじめの未然防止

いじめはどの子どもでも起こりえる、どの子ども被害者にも加害者にもなりうるという事実を踏まえ、児童の尊厳が守られ、児童をいじめに向かわせないための未然防止に、「学習規律」「学力の向上」「自己有用感」を課題として、すべての教職員が取り組みます。

○授業改善

すべての児童が「わかった」「できた」と実感できる授業のあり方について、公開授業や授業研究を行い、児童が楽しく学べるために授業改善に努めます。

○いじめが起きない、いじめを起こさせない学校・学級づくり

児童が安心して過ごせる「心の居場所づくり」や児童が主体となって互いに認め合い励ましあう「絆づくり」を進め、「言葉」の大切さを意識した学校・学級づくりを推進します。

○児童の主体的活動の充実

学級活動や児童会活動等を活用して、児童の主体的な活動によるいじめ防止等の取組を推進し、縦割り班活動や異年齢交流活動を積極的に行います。

○開かれた学校

「開かれた学校」の観点に立ち、いじめへの対処方針や年間指導計画等、いじめ防止策に関する情報を積極的に公表し、保護者や地域住民等の理解や協力を求めます。

○学校全体での児童理解を深める

特に配慮が必要な児童生徒について、日常的に、当該児童生徒の特性を踏まえた適切な支援を行うとともに、保護者との連携、周囲の児童生徒に対する必要な指導を組織的に行います。

- ・発達障害を含む、障害のある児童生徒
- ・海外から帰国した児童生徒や外国人の児童生徒、国際結婚の保護者を持つなどの外国につながる児童生徒
- ・性同一性障害や性的指向・性自認に係る児童生徒
- ・東日本大震災により被災した児童生徒又は原子力発電所事故により避難している児童生徒

○インターネットや携帯電話等に関する指導

インターネットや携帯電話等の正しい利用について学校のルールを定め、児童への啓発に努めるとともに、保護者に対しても家庭でのルールづくり等の啓発を行います。

(3) いじめの早期発見

いじめは大人の目につきにくい時間や場所で行われたり、遊びやふざけあいを装って行われたりするなど、大人が気づきにくく判断しにくい形で行われることを認識します。たとえ、ささいなトラブルであっても、「いじめではないか」と疑いを持って、早い段階から複数の教職員で的確に関わり、情報交換を確実にを行います。

○積極的ないじめの認知

児童の表情やしぐさをきめ細かく観察するとともに、わずかな変化に対してもいじめの兆候ではないかとの疑いを持ち、積極的にいじめを認知するよう努めます。

○自己チェックの活用

児童が日々の生活を振り返るための自己チェックを行い、それを学級担任が確認することにより児童理解を深めるとともに、いじめ等の早期発見・早期対応に努めます。

○児童や保護者に対するいじめ調査の実施

在籍する児童だけでなく、保護者に対してもいじめの実態調査（意識調査を含む）を定期的に行うことで、いじめ問題の早期発見に努めます。調査のなかで配慮すべき内容については、児童や保護者への聞き取り調査を行い、早期対応・早期解決に努めます。

○教育相談体制の充実

学級担任による定期的な個別面談を通して、学習や人間関係の悩み等を聞き取ると同時に、適切な助言と学級全体への働きかけにより好ましい人間関係の構築を図ります。

また、スクールカウンセラーなどへの積極的な相談も行えるよう配慮します。

○父母師会・家庭や地域との連携

家庭訪問や電話連絡などを通して、日ごろから保護者との情報交換を密にするとともに地域の住民や関係団体との連携を進め、いじめ等の早期発見に努めます。必要に応じて、父母師会役員会などとの情報交換を行い、連携に努めます。

(4) いじめ事案への対処（事案対処）

○情報の収集

- ・いじめと疑われる行為を発見した場合は、その場でその行為を止めさせます。
- ・児童や保護者から「いじめではないか」との相談や訴えがあった場合には、真摯に傾聴します。
- ・発見・通報を受けた場合は、複数の教員で速やかに関係児童から聞き取るなどして、いじめの正確な実態把握に努めます。その際、聞き取りの場所や時間などに慎重な配慮を行います。（組織的な対応）
- ・得られた情報は、管理職を含め関係教員で確実に共有します。（記録をしっかりと取る。）
- ・一つの事案だけにとらわれ過ぎないようにし、いじめの全体像を把握します。

○「いじめ対応サポート班」による対応

正確な実態把握に基づき、指導・支援体制を組みます。すぐに「いじめ対応サポート班」による指導・支援を行います。

○被害・加害児童への対応

「いじめられた児童」「いじめた児童」への適切な指導・支援を組織的に行います。関係児童の心のケアを行い、安全を確保します。

○保護者や関係機関との連携

家庭訪問などを通じて保護者と連携を密にして、児童への指導・支援にあたります。また、必要に応じて、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、スクールサポーター等の外部専門家、警察や児童相談所、地方法務局、医療機関、民生児童委員等の関係機関と連携を取りながら、早期解決に向けた最善の方法を講じます。

(5) いじめによる重大事態への対処

○いじめにより、「生命、心身又は財産に重大な被害が生じた疑い」や、「相当の期間、学校を欠席することを余儀なくされている疑い」があるときは、次の対処を行います。

- ・重大事態が発生した旨を市町教育委員会に速やかに報告します。
- ・学校が調査主体になる場合は、調査組織の設置、事実関係調査、関係保護者への情報提供、市町教育委員会への調査結果の報告を速やかに行います。
- ・市町が調査主体になる場合は、事実関係を明確にするための調査に協力します。

(6) いじめの解消

○いじめは、謝罪をもって解消したと安易に考えることのないようにします。いじめが「解消している」状態とは、少なくとも次の2つの要件が満たされている必要があります。これらの要件が満たされない場合であっても、必要に応じ、他の事情も勘案して判断します。

①いじめに係る行為が止んでいること

被害者に対するいじめ行為（心理的又は物理的な影響を与える行為等）が止んでいる状態が少なくとも3ヶ月程度継続していること。いじめ被害の重大性等から長期の期間必要とする場合は、校長の判断で期間を設定し、状況を見極めます。

②被害児童が心身の苦痛を感じていないこと

いじめに係る行為が止んでいるかという判断をする時点で、被害児童が心身に苦痛を感じていないと認められることが大切であり、被害児童本人及び保護者に対し、面談等により確認します。いじめの解消に至っていない段階では、被害児童を徹底的に守り通します。

4 いじめの防止等のための組織

(1) いじめ対策委員会

いじめの防止等に関して指導の方策等を協議するため、次の機能を担う「いじめ対策委員会」を常設し、定期的を開催します。

(構成員)

校長、教頭、生徒指導主事、学年主任、養護教諭、教育相談担当 特別支援コーディネーター（必要に応じて、スクールカウンセラー、父母師会役員等）

(活動)

- ・未然防止を中心とした、いじめ問題対応の年間行動計画の作成
- ・「思いやりや助け合いの心を持って行動できる」子どもを育てるための具体的な活動の計画、実践、振り返り
- ・いじめが起きない、起こさせない学校・学級づくりのための「心の居場所づくり」についての協議
- ・児童間の「絆づくり」のための計画的な教育活動の実践

- ・いじめ発見のためのチェックシステムの工夫と迅速な情報交換、連絡体制づくり
- ・校内研修や学級活動のための資料収集や資料作成
- ・計画的なアンケート調査や個人面談の計画
- ・学校評価への位置づけ、および学校いじめ防止基本方針に基づく取組みの点検

(2) いじめ対応サポート班

いじめが起きたとき、次の機能を担う「いじめ対応サポート班」を設置し、いじめの早期解決に向けた取組を行います。

(構成員)

生徒指導主事、学年主任、担任、教育相談担当、養護教諭、スクールカウンセラー等

(活動)

- ・当該いじめ事案の対応方針の決定
- ・個別面談による情報収集
- ・継続的な支援
- ・保護者や地域との連携
- ・スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の外部人材や警察や児童相談所などとの連携
- ・気がかりな児童等に関する事例検討会の開催

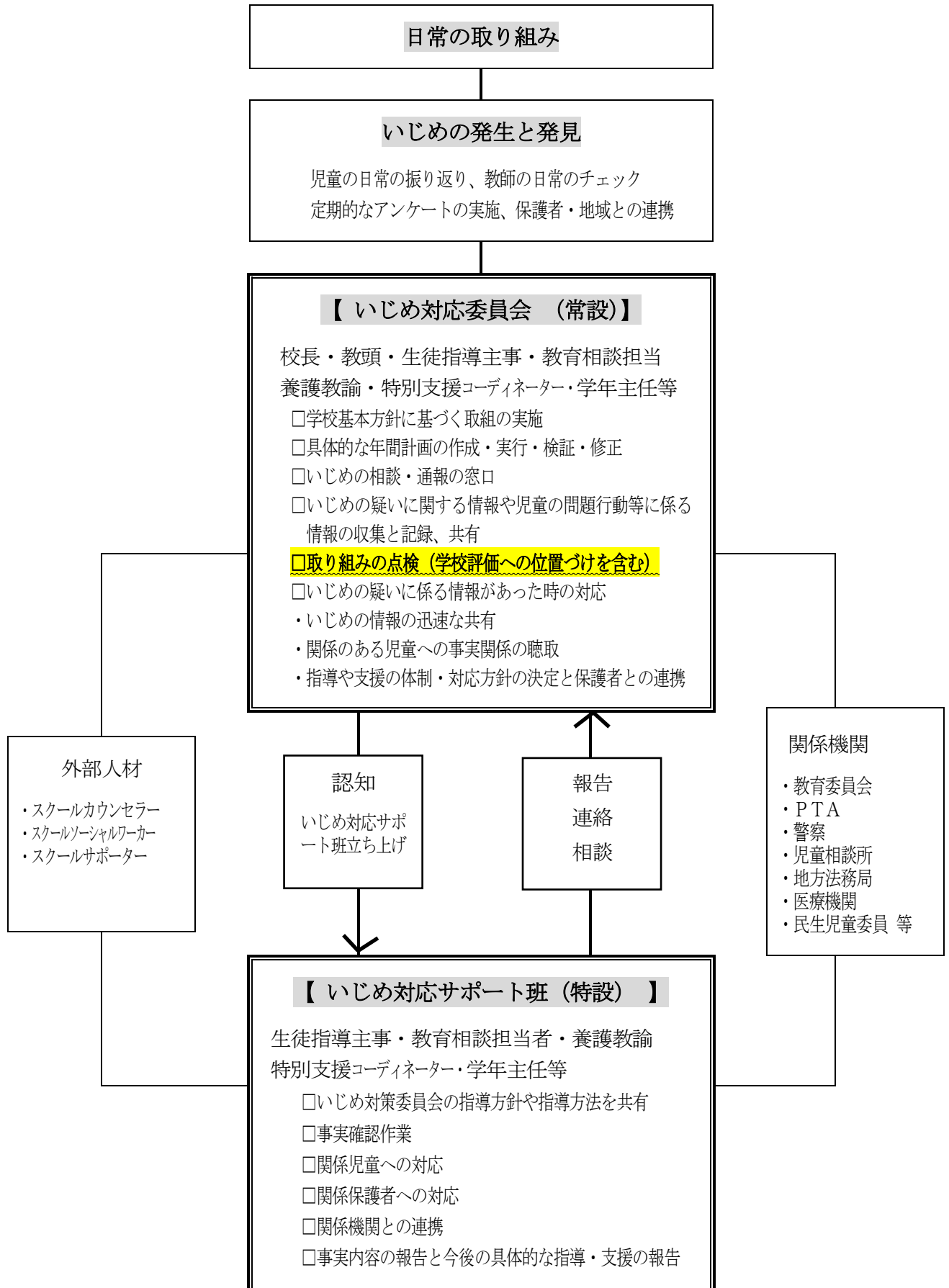
(3) 情報共有体制の充実

日ごろから、「報告」→「連絡」→「相談」→そして「確認」を意識して、情報共有体制を充実を図る。そのために、管理職（校長・教頭）が主となり、教務主任・学年主任・生徒指導主事・保健主事・担任などと密接な連携体制をとる。具体的には、毎朝、校長・教頭・教務主任が打合せを行い、気がかりな事案について情報を共有し、必要があれば対応などについて関係教員に指示する。月に1回は、全教職員で情報を共有する場を設定し、共通理解を図る。

(4) 取組への評価

いじめなどに対する取組については、学校評価に位置づけるとともに、PDCAサイクルのもと常に評価を行い、必要に応じて改善を図る。

(5) 組織図



5 いじめ対策の年間行動計画

【いじめ対策の年間行動計画】〔4～6月〕

敦賀市立松原小学校

	教員の動き等	児童の活動等					
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
4 月	いじめ対応委員会 ・基本方針確認 ・年間計画策定 職員会議 ・年間計画周知 ・教員の意識点検 父母師会総会 ・基本方針の公表 いじめ対応サポート班 ・起きたときに即対応	新任式・始業式・入学式					
	家庭所在地確認週間 縦割り活動スタート（絆づくり・リーダーの存在感）						
	1年交通安全教室				敦賀市総合学力調査	全国学力調査	
	年度初め教育懇談会						
5 月	いじめ対応委員会 ・児童のチェックシートをもとに情報把握 ・児童への聞き取り調査 校内研修 「国の「いじめ防止等のための基本的な方針」の改訂に係る留意事項の周知」 1年間の人権、道徳、特別活動の計画作成確認	避難訓練（火災） 自己チェックアンケート（児童）					
		2年 校外学習	3年 校外学習		5年落ち葉かき	6年落ち葉かき	
					5年 田んぼ学校		
	避難訓練(不審者・原子力)・体育大会 人権教育の推進（学級スローガン）						
6 月	いじめ対応委員会 ・教育相談のアンケート調査・聞き取り調査 ・5月からの児童の変容確認や情報把握 授業研修 ・授業改善 ・学習規律 子どもの居場所、絆づくりを意識した授業の在り方を公開授業の形式で実施	水泳学習スタート 教育相談アンケート（児童）					
	1年 校外学習		3年 校外学習	4年 校外学習			
	学習相談週間 漢字・計算コンテスト						
					5年 宿泊学習		

[7～9月]

	教員の動き等	児童の活動等					
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
7月	いじめ対応委員会 ・児童対象いじめアンケート、保護者対象いじめアンケートの実施 ・アンケートをもとに情報把握 (聞き取り・個人懇談)	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">いじめアンケート (児童・保護者)</div>					
	授業研究 教育懇談会	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">オープンスクール (ひまの園)</div>					
	教育懇談会 ・保護者からの情報や意見の収集	***** 地区集会 *****					
		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">1学期中間個人懇談会</div>					
8月	いじめ対応委員会 ・児童対象、保護者対象いじめアンケートの集計と分析 ・PDCAシート作成	***** 必要に応じて家庭連絡・家庭訪問 *****					
	いじめに関する校内研修会 ・本校児童の実態把握とプランに基づく実践共有 (PDCAシートをもとに) ・教員の意識確認	***** 全校集会 *****					
		***** 地区集会 *****					
		***** 5年 田んぼの学校 *****					
9月	保護者への情報発信 ・アンケート結果 ・1学期前半の反省 ・今後の取り組み	***** 地区集会 *****					
	授業研究	***** 6年 修学旅行 *****					
	いじめ対応委員会 ・児童のチェックシートをもとに情報把握 ・児童への聞き取り調査	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">自己チェックアンケート (児童)</div>					

[10~12月]

	教員の動き等	児童の活動等					
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
10 月	<p>いじめ対応委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童のチェックシートをもとに情報把握(聞き取り・個人懇談) ・今後の対応の検討 <p>授業研究</p>	1 学期末教育懇談会					
		*** 1 学期終業式・2 学期始業式 ***					
		1年 校外学習	2年 校外学習	3年 校外学習	4年 福祉学習		
		***** 避難訓練 (地震・津波) *****					
		***** 校内マラソン大会 *****					
11 月	<p>いじめ対応委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育相談のアンケート調査・聞き取り調査 ・10月からの児童の変容確認や情報把握 <p>授業研究</p> <p>いじめに関する 校内研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2学期前半の反省 ・今後の取り組み ・教員の意識確認 	***** ふれあい相談週間 *****					
		教育相談アンケート (児童)					
				3年 校外学習	4年 校外学習		市小学校 音楽発表会
		***** うみのこフェスタ *****					
12 月	<p>いじめ対応委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童対象いじめアンケート、保護者対象いじめアンケートの実施 <p>教育懇談会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートをもとに情報把握(聞き取り・個人懇談) ・保護者からの情報や意見の収集 	人権教育の推進 (スローガンのふり返り)					
		いじめアンケート (児童・保護者)					
		2 学期中間個人懇談会					
		***** 地区集会 *****					

[1～3月]

	教員の動き等	児童の活動等					
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
1 月	<p>いじめ対応委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童対象、保護者対象いじめアンケートの集計と分析 ・PDCAシート作成 <p>職員会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本校児童の実態把握とプランに基づく実践共有(PDCAシートをもとに) <p>保護者への情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果 ・1学期から2学期前半の反省 <p>授業研究</p>	園児1日体験入学	*****	オープンスクール		*****	
			*****	漢字・計算コンテスト		*****	
			*****	給食週間		*****	
2 月	<p>いじめ対応委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童のチェックシートをもとに情報把握 ・今後の対応の検討 		自己チェックアンケート (児童)				
			*****	地区集会		*****	
			*****	6年生を送る会		*****	
3 月	<p>いじめ対応委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育相談のアンケート調査・聞き取り調査 ・1年間の児童の変容確認や情報把握 ・新年度に向けて計画の見直し ・PDCAシート作成 <p>職員会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題確認と新年度計画確認 (PDCAシートをもとに) 		教育相談アンケート (児童)				6年奉仕作業
			*****	卒業式		*****	
			*****	2学期終業式・修了式		*****	

いじめを逃さないためのチェックポイント

【教員用】

朝の会	<input type="checkbox"/> 遅刻、欠席が増える <input type="checkbox"/> 始業時刻ぎりぎりの登校が目立つ <input type="checkbox"/> 表情がさえず、うつむきがちになる <input type="checkbox"/> 返事の声が小さい
授業の開始時	<input type="checkbox"/> 忘れ物が多くなる <input type="checkbox"/> 用具、机、椅子等が散乱している <input type="checkbox"/> 一人だけ遅れて教室に入る <input type="checkbox"/> 席を離されている <input type="checkbox"/> 周囲がざわついている <input type="checkbox"/> 涙を流した気配がある
授業中	<input type="checkbox"/> 頭痛・腹痛などを頻繁に訴える <input type="checkbox"/> 保健室やトイレによく行く <input type="checkbox"/> 発言に対して冷ややかな視線や言葉が目立つ <input type="checkbox"/> あだ名で呼ばれている <input type="checkbox"/> グループ分けで孤立しがちになる <input type="checkbox"/> その子を避けるように通る <input type="checkbox"/> 配布物がスムーズにわたらない
休み時間	<input type="checkbox"/> 一人でいることが多い <input type="checkbox"/> 用もないのに職員室付近にいる <input type="checkbox"/> 用もないのに保健室によく行く <input type="checkbox"/> 持ち物や掲示物などにいたずらされている <input type="checkbox"/> 遊びの中で、一人だけが攻撃されたり悪ふざけの対象になったりする <input type="checkbox"/> 机に落書きをされる <input type="checkbox"/> 廊下の物掛が散乱したり、ロッカーや下足箱へのいたずらが見られたりする <input type="checkbox"/> 視線をそらされたり、遠目で見られたりする <input type="checkbox"/> 特別教室へ入っている
給食時	<input type="checkbox"/> 給食が配られていない <input type="checkbox"/> その子が触れるものを嫌がる <input type="checkbox"/> 机をわざと離すなどグループに入っていない <input type="checkbox"/> 話の輪に入っていない <input type="checkbox"/> 少食になる

自己チェックアンケート

【 児童用 】

あなたの今の心・生活を見つめなおしてみましょう。それぞれの質問を読んで一番あてはまる答えを選んでください。答えは、あなたが人に話さないかぎり、他の人にもれることはありません。このアンケートは、みなさんと一緒に、楽しい学校生活をつくりあげていくためのアンケートです。あてはまるものに○をつけてください。

A よくあてはまる B 少しあてはまる C あまりあてはまらない D まったくあてはまらない

問1	ほかの子をからかったり、ひやかすことがおもしろい。	A	B	C	D
問2	ほかの子が間違いをするとおもしろい。	A	B	C	D
問3	ほかの子が成功すると腹が立ったり、気に入らなかったりする。	A	B	C	D
問4	朝や帰りのあいさつを、クラスのみんなどすることは面倒くさい。	A	B	C	D
問5	人の持ち物をとったり、こわしたりすることがおもしろい。	A	B	C	D
問6	顔や身体、くせ、家庭のことなどを言って、人をばかにしたりからかったりするのが楽しい。	A	B	C	D
問7	ばかにしたりからかったりしても、かまわないと思っている人がいる。	A	B	C	D
問8	自分の思いどおりにならないことがあると、ほかの人のせいにしたい。	A	B	C	D
問9	係活動や清掃などで、いやな仕事はほかの子にやってもらいたい。	A	B	C	D
問10	遊びや罰ゲームで、ほかの子にはずかしいことや、いやがることをさせるのが楽しい。	A	B	C	D

よりよい学級をつくろう

【児童用】

なまえ

- 1 あなたにとって、「よりよい学級」とは、どのような学級ですか。

- 2 あなたにとって、「いやな学級」とは、どのような学級ですか。

- 3 あなたが、同じ学級の他の人から「してほしいこと」とは、どのようなことですか。

- 4 あなたが、同じ学級の他の人から「してほしくないこと」とは、どのようなことですか。

- 5 1であげた「よりよい学級」をつくるために、あなたができることはどのようなことですか。

- 6 2であげた「いやな学級」にならないために、あなたができることは、どのようなことですか。

学校生活のアンケート

【 児童用 】

松原小学校について、それぞれの質問を読んで一番あてはまる答えを選んでください。答えは、あなたがたが人に話さないかぎり、他の人にもれることはありません。このアンケートは、みなさんと一緒に、楽しい学校生活をつくりあげていくためのアンケートです。あてはまるものには○をつけてください。

問1	言葉や文字によるひやかし・からかいがありましたか	ない	1回	2回	3回	それ以上
問2	持ち物をかくされたことがありましたか	ない	1回	2回	3回	それ以上
問3	仲間はずれや無視をされたことがありますか	ない	1回	2回	3回	それ以上
問4	わけもなくたたかれたり、けられたりしたことがありますか	ない	1回	2回	3回	それ以上
問5	そうじや当番の仕事をおしつけられたことがありますか	ない	1回	2回	3回	それ以上
問6	「〇〇さん」と遊ぶのはやめようなどと仲間はずれのことを話し合ったことがありますか	ない	1回	2回	3回	それ以上
問7	問1～問6について、友だちがやっているのを見たり聞いたりしたことがありますか	ない	1回	2回	3回	それ以上
問8	あなたは、いじめられたことを誰かに相談したことがありますか	相談したことが ない	1回	2回	3回	それ以上

いじめ保護者アンケート

【保護者】

いじめは、「どの子どもにも、どの学校においても起こり得るものである」との認識に立ち、いじめの小さなサインを早期に発見し、早期に対応することが大切です。そのためには、学校・家庭が連携して、いじめの問題に取り組む必要があります。つきましては、いじめアンケート調査を実施しますので、調査の趣旨を御理解の上、調査に御協力いただきますようお願いいたします。最近のお子様について、あてはまるものに○をつけてください。

1	朝、なかなか起きてこない	
2	表情が暗くなり、口数が少なくなる	
3	食欲がなくなり体重が減少したり、過食になり体重が増えたりする	
4	いらいらしたり、おどおどして落ち着きがなくなったりする	
5	衣服の汚れが見られ、わけを聞いても話さない	
6	学用品や所持品が紛失したり壊されたりしている	
7	親が知らない物を持っている	
8	部屋に閉じこもることが多く、友だちと遊ばなくなる	
9	金品の持ち出しがわかることがある	
10	親や兄弟・姉妹に反抗することが増える	
11	不審な電話やメールなどが多くなり、急に外出する	
12	登校時に頭痛・腹痛・吐き気など身体の異常を訴える	
13	親から視線をそらしたり、家族に話しかけられることを嫌がったりする	
14	教科書やノートが傷み、落書きが多い	
15	ゲーム等をする時間が増え、現実から逃避しようとする	
16	早退や無断欠席がある	
17	急に友だち関係が変化する	
18	チックが出たり、つめかみをしたりするようになる	

松原小学校のみなさん

このアンケートは、先生がみなさんの気持ちをよく知って、みなさんがもっと楽しく学校生活をおくれるようにするための参考にします。自分の気持ちやしていることに近いものに○をつけてください。

なまえ

- | | | |
|---|---------|-----|
| 1. 学校はたのしいですか？ | はい | いいえ |
| 2. 休み時間はどんなことをしていますか？ | 友だちとあそぶ | |
| | 本を読む | |
| | 絵をかく | |
| | そのほか | |
| 3. 仲の良い友だちがいますか？ | はい | いいえ |
| 4. おうちの人とよく話をしますか？ | はい | いいえ |
| 5. 先生に話したいことや、そうだんしたいこと、こまっていることがありますか？
(どんなことでもいいです。) | はい | いいえ |

話したいことなどを書ける人は、下に書きましょう。

松原小学校のみなさん

このアンケートは、先生がみなさんの気持ちをよく知って、みなさんがもっと楽しく学校生活をおくれるようにするための参考にします。

自分の気持ちや行動に一番近いものに○をつけてください。

氏名

学校は楽しいですか？	楽しい	どちらかといえば、 楽しい	あまり 楽しくない	楽しくない
みんなで何かをするのは楽しいですか？	楽しい	どちらかといえば、 楽しい	あまり 楽しくない	楽しくない
授業に主体的に取り組んでいますか？	取り組んでいる	たいたい 取り組んでいる	あまり 取り組んでいない	取り組んでいない
授業がよくわかりますか？	わかる	たいたい わかる	あまり わからない	わからない

昼休みはどんなことをしていますか？

友だちと遊ぶ

本を読む

絵をかく

そのほか (

)

仲の良い友だちがいますか？

はい

いいえ

家の人とよく話をしますか？

はい

いいえ

先生に話したいことや、相談したいこと、困っていること、気になっていることがありますか？

はい

いいえ

学校や友達のこと、また家の人に相談しにくいことなど、どんなことを書いてもいいです。

今、あなたが考えていることや思っていることを教えてください。

ここに書いたことは先生以外だれにも話したり、見せたりしません。

--